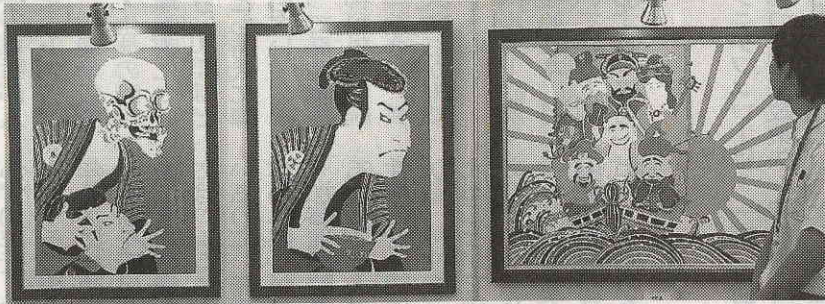


文化人・芸能人

最多91人が出品

取手で慈善美術展

趣味の域を超えた著名人の
絵画などを並べた「文化人・



芸能人の多才な美術展」が24日、JR取手駅東口そばのナガタニビル3階の特設会場で開幕した。今年で12回目の環境と文化財保護のチャリティー企画展。八代亜紀さんをはじめ過去最多の91人が、160点余りの作品を展示している。9月27日まで。

初参加の「新顔」も多く、タレントの熊田曜子さんは自身の石膏像制作に挑んだ「分身」を出品した。プロの作家も賛助出展し、松本零士さんは、世に送り出した漫画の人気キャラクターを勢ぞろいさせた本邦初公開の原画「わが青春の心の友人たち!!」を展示。北野武さんが描いたポツプな「七福神」や写真や美空ひばりさんが生前に描いた未発表の色紙「クレオパトラ」も。

チャリティーグッズ販売の益金や寄付金を文化財の救済活動の支援などに役立てるといふ。中学生以下無料、高校生以上500円。開館は午前11時～午後6時。